キャラクター名: 荒羅木　紗季（あららぎ　さき）

プレイヤー名:

シンドローム	ソラリス ソラリス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	
オプショナル		年齢	15	性別	女性
覚醒	憤怒	衝動	憎悪	初期侵食率	35 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	0	1	0			1
精神	2	0	0			2
社会	6	0	0			6

HP	24
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
戦闘用人格	P	N		
黒谷　奏	P 連帯感	N 恐怖		
源川　頼子	P 信頼	N 不安		
神無月　勇也	P 慕情	N 悔悟		
帝　敦	P 有為	N 脅威		
響	P 同情	N 憐憫		
四条　村正	P 同情	N 憐憫		

最大財産P: 12	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
命の盾	1	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果：	このエフェクトを組み合わせてドッジを行える。							
群れの召喚	3	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果：	命の盾の判定ダイス+Lv個する。							
錯覚の香り	3	2	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ	-	-	-	-	
効果：	判定ダイス+Lv個する。							
リフレックス：ソラリス	2	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果：	C値ーLvする。							
コンセントレイト：ソラリス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値ーLvする。							
抗いがたき言葉	3	2	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果：	射撃攻撃。シーンの間対象の判定ダイスーLv個する。							
絶対の恐怖	1	3	メジャー	視界	-	対決	-	
効果：	射撃攻撃。攻撃力+Lv、装甲無視							
攻撃誘導	5	3	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果：	自分を対象に含まない攻撃の判定ダイスー［Lv×2］個する。							
快楽の香気	★	-	メジャー	至近	エキストラ	自動	-	
効果：	恍惚としてしまう匂いを発する。							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

とある事情から父親からも母親からも望まれぬ子供として生まれてきてしまった子供。
姉妹がたくさんいたが、両親は育児を完全に放棄。さらには子供を利用しての詐欺や窃盗を繰り返す犯罪者だった。
兄がいるときは「紗季を含む妹たちに犯罪行為をさせられない」と自らが犠牲になっていたが兄が不在の場合は紗季たちもその片棒を担がされていた。また、それに反発すると「暴力を伴わない虐待」をされるため渋々従わざるをえなかった（従っても虐待はされるのだが）。

ある日、車で移動中にジャームに襲われる。その際子供を盾にして生き残ろうとする両親の姿に怒りが限界を超え、ジャームすらも怯えるほどの様相で父親を殺害。ジャームが逃げ出すほどの怒りに包まれた紗季はその怒りをきっかけにオーヴァードに覚醒する。覚醒後は落ち着きを取り戻すも、落ち着いて母親を殺害。
そのときの様子から放置するのはまずいと判断したＵＧＮ（遅れてきた）エージェントの判断によってＵＧＮチルドレンとして迎え入れられることに（当時７歳）。弟や妹は両親に盾として使われて死亡。唯一生き残った兄（たまたま別行動していた）と二人暮らしの生活をしている。なお、兄にはオーヴァードの力のことは秘密にしている。

現在は幼い色香で惑わし、異性からの多大な人気を誇る学生となっている。果ては同性すらもその色香にあてられてしまうことがある。
それはかつて両親から育児方面で完全に無視をされ放置されていたためその反動もあって人々の注目を集めることに安心感を感じるのである。
ただし紗季本人は異性からのアタックをかわし続けており、周囲からはいつか異性トラブルに巻き込まれるのではないかと心配もされている。

普段の女性的な様子からは想像がつかないが、戦闘時は相手を傷つけることに躊躇いが無い。
注目されるのが好きな性格の通り、自身に攻撃を集めて向けられた攻撃をかわしてこちらの攻撃を叩き込む。威力はさほどないが相手の心には何故か突き刺さるという。